



### 【策定の趣旨】

背景：機能的食品・健康食品の需要増大、世界の食市場の拡大

目標：国内シェアの拡大、世界の食市場に展開するグローバル食品製造業の集積形成

### 【計画の位置付け】

- ・長野県ものづくり産業振興戦略プランの分野編
- ・本ビジョンを旗印として産学官の連携による取組
- ・食品産業全体の安定的な発展を目指し、関連部門（農業分野における6次産業化、インバウンドの推進、地消地産など）との相乗効果を視野に入れた取組

### 【計画期間】

2018年度から2022年度までの5年間

【目標値（期待値）】食品製造業の製造品出荷額 7,000億円（2014年：6,511億円）

### 現状

#### 【機能的食品・健康食品の市場規模】

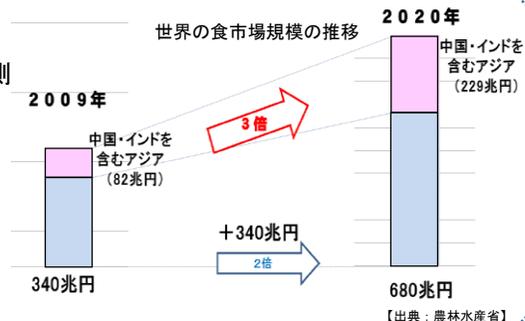
- ・機能的食品・健康食品の売上は増加傾向
- ・2015年に「機能的表示食品」制度が創設
- ・甘酒等の発酵食品やこうや豆腐などが人気



#### 【世界の食市場の規模】

- ・世界の食市場規模は、約2倍に拡大予測
- ・特に中国・インドを含むアジア地域は、約3倍に拡大

※国内市場は、海外市場に比べ鈍化傾向



#### 【長野県産食品の特徴】

- ・高いシェアを誇る「発酵食品」や「農産加工品」など（製造品出荷額全国1位：寒天、野菜缶詰、味噌など）
- ・「漬物」や「こうや豆腐」などの伝統的食品



【出荷額 全国1位】  
【消費量 全国1位】



【出荷額 全国2位】

### 柱とヘッドピン

#### 1. 健康長寿食品、安心・安全な食品づくりへの集中

- ・「食と健康ラボ」の機能形成（食中心の試験研究機関の連携機能強化、県立大学等との連携）
- ・発酵技術の横展開（味噌、醤油から菓子、飲料へ）など信州の風土を活かした健康食品の開発促進
- ・県内の食品関係団体が参画する協議会を設置し、当県の優れた食品のコラボレーションを促進
- ・食品関係の研究機関・工場等の立地促進（助成金や税制上の優遇など）

#### 2. 世界市場への進出

- ・世界の食市場について調査分析を行い、県内食品製造業の品目別の戦略的な海外展開を検討
- ・世界的な食品見本市や品評会への参加、出展支援
- ・食品関連イベントの誘致、世界的な食品企業の誘致
- ・インバウンド需要の獲得に向けた食品開発と支援
- ・国際認証（ハラール等）の取得に関する支援 等

#### 3. ブランド化～健康長寿県の食品を発信～

- ・全国発酵食品サミットの誘致や「発酵・長寿」県宣言を実施
- ・県産食品に含まれる有効成分の機能性等の情報を収集し、エビデンスライブラリーとして発信 等